



株式会社 美煌

お客様の「塗りたい！」を叶え

高品質な塗装を「ご提供

海外からの実習生も活躍する職場で、
高い技術を習得できます

株式会社美煌では「品質管理の徹底」をモットーに、美しく煌めく新時代に社員一人ひとりの成長と企業の安定性を図り、焼き付け塗装、粉体塗装、樹脂塗装、静電塗装、シルク印刷などさまざまな品質管理レベルや環境管理意識レベル、技術向上に努め、お客様に安心と信頼を提供しています。

業務では、塗料、シンナー等の有機溶剤を使用する場合もありますが、保護眼鏡や防毒マスク、防護手袋等の着用を徹底し人体への影響に配慮しています。作業を行うなかで自分の思い描いた肌（塗装面）に仕上がりが、お客様のニーズを満たした製品を納品できた時にやりがいと達成感を実感できます。

現在当社では、ベトナム出身の23歳から24歳の外国人実習生3人が活躍しています。若い社員ですが、朝は自分で弁当を作って出勤し、日本での仕事や暮らしを日々楽しんでいきます。また、生産率の向上および安定化を図るため、業界では最新技術であるライン設備とレシプロ（AI）を導入した事業拡大を計画しています。

ぜひ、私たちと一緒に塗装の魅力を知り、従来技術から最新技術まで幅広い塗装技術を習得しましょう。



所在地 にかほ市象潟町字入湖の潤27-1
事業内容 光学機器、医療機器、精密板金、各種焼付塗装、静電塗装、シルク印刷
従業員数 10人(うち男7人・女3人)
電話 0184-74-6264
FAX 0184-74-6265
Eメール ksaitou@bikou.mond.jp
ホームページ https://株式会社美煌.jp/

企業情報

当社は平成27年に創業、塗装を専門とした企業です。工業系精密板金から医療系精密機器、プラスチック製品などさまざまな物へ塗装を施しています。脱脂処理、マスキング処理、パテ処理、研磨処理、各種塗装、検査、梱包作業といった一連の作業工程を全て工場内で行っています。求人も学卒から中途まで幅広く募集していますので、塗装業、シルク印刷業に興味のある方、一緒に物づくりのプロを目指しましょう。

「にかほbizまると！」に掲載する事業所を募集しています！
若者や女性の採用に積極的な事業所やイチ押しの魅力などを持っている事業所を紹介します。申し込みは商工政策課(☎43-7600)まで！



にかほ市移住・Uターン・お仕事支援ポータルサイト

若者100人会議

若者の力の掘り起こし

今年度から始まった取り組みの一つに「若者100人会議」があります。本来は令和2年度から開始する予定でしたが、コロナ禍で1年遅れてのスタートとなりました。

会議の目的は、若者の意見を市政に反映させることにあります。20代から40代の若者50人弱が、月2回のペースで人口減少を中心課題とした4つの部会に分か



若者100人会議で議論を交わす当会議のメンバーたち

れて話し合いを続けてきました。昨年末、各部会ごとにプレゼンを行っていただいた地域課題の解決に役立つと判断された提案については、来年度の新規事業として採択しています。

若者100人会議のポイント

若者から市政に提言をしてもらうといったスタイルの事業は、多くの自治体で取り組まれています。今回のこの会議の特徴は、単に集まって話し合い、まとめ

政治的無関心

政治学では、政治的無関心層の存在を一定数予測しています。そして、心理学的あるいは行動学的性質から政治的無関心を分類し定義付けしています。

私もこれまでの政治活動のなかで、政治的無関心層の存在を強く感じるものが何度となくありました。と同時に、政治的無関心が単なる興味の無さから来ているのか、あるいは政治に対する諦めから来ているのかによって大差があることも強く感じてきました。私は、前者を「無関心ゆえの無関心」、後者を「失意の無関心」と捉えています。

前者はそもそも政治に興味がないためであり、そこに難しい感情はありません。問題にすべきは「失意による無関心」です。これは元来政治に期待をしていて、ある時点でそれが失望に変わったときに生まれる無関心です。特に若者世代のそれは深刻です。失望は諦めとなり、ひいては地域活力の減退、担い手の

流出を招いてしまうからです。

バリ取り

私は職員訓示のなかで次のようなことを述べています。
「若い職員の発想には瞬発力があります。しかしそれは拙いものです。経験不足、知識不足から来るその拙さを経験と知識に勝るベテラン職員に補ってもらいたいのです。若い職員の可能性を伸ばしてあげてください。」

私はこのことをしばしば製造現場に告げます。例えば一次加工された部材があります。まだ粗削りで製品とは言えません。熟練の職人による仕上げが必要です。荒削りな素材も磨き上げられなければ商品になりません。バリ取りが欠かせないので。

人も同じです。若い人たちは喜んで意見を出し合い行動しようとしています。ただ、その行動力が思い込みや経験不足によって先鋭的になったりする場合もあります。バリが付いた状態と言えます。だからこそ、周りにいる大人たちが寛容さを持って若い人たちの尖りに丸みを持たせてあげるべきなのです。それが私の考える「人にとつてのバリ取り」です。



にかほ市長 市川雄次

創造を
想像する

市政運営から日常の出来事まであらゆるテーマをコラムにしています。過去のコラムは市HPからご覧いただけます。

